

(第23回)
「人気スポーツ」調査
(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の一般社団法人 中央調査社（会長 西澤 豊）は、7月10日から20日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。

調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました（回答者数1,212人）。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調査内容)

1. 最も好きなスポーツ選手 — 錦織圭が初の1位、イチロー人気も変わらず —
2. 好きなプロスポーツ — 野球が1位、サッカーが2位 テニスが3位に上昇 —
3. 好きな現役力士 — 白鵬が8年連続1位、遠藤も2位を維持 —
4. 一番好きなプロ野球チーム — 巨人が1位、阪神が2位、3位にソフトバンク —
5. 一番好きなJ1のサッカーチーム — ガンバ大阪が1位、2位に浦和レッズ —
6. 関心のあるスポーツ
— 野球が1番人気、サッカー、テニスが続く —
7. 2020年東京オリンピックで期待する追加種目
— 野球・ソフトボールが約7割、空手、ボウリングが続く —

(主な調査結果)

- 最も好きなスポーツ選手は、2014年に全米オープン決勝進出を果たし、快進撃が続く「錦織圭」が初の1位。「イチロー」は2位。現役続行の意思を表明した「浅田真央」が3位、ソチオリンピック金メダルの「羽生結弦」が昨年に引き続き4位。
- 好きなプロスポーツは、「プロ野球」が不動の19年連続1位。「プロサッカー」は5年連続2位。「プロテニス」は3位に大きく上昇。「大相撲」「プロゴルフ」が4位、5位と人気を維持。
- 好きな現役力士は、横綱「白鵬」が8年連続の1位。2位は前頭「遠藤」、3位に大関「稀勢の里」、4位に横綱「日馬富士」。大関「照ノ富士」、前頭「逸ノ城」が5位、6位にそれぞれ初登場。その他若手力士も台頭している。
- 一番好きなプロ野球チームは、今年も「巨人」が1位、「阪神」が2位。3位には昨年日本一の「ソフトバンク」。
- 一番好きなJ1サッカーチームは「ガンバ大阪」。「浦和レッズ」は後退して2位に。3位、4位に「鹿島アントラーズ」「名古屋グランパス」が続く。

2015年9月

一般社団法人 中央調査社

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・2014年に全米オープン決勝進出を果たし、2015年9月時点世界ランキング6位のプロテニス選手「錦織圭」が、2013年のランクイン以来初の1位となった。男女別で見ると、女性は2位と大差をつけてあげており、年代別で見ると、20代を除くすべての年代で1位となっており、広い世代から人気を博している。
- ・野球の「イチロー」は昨年と同じく2位となっているが、男性人気はなお1位であり、年代別でも、20代では1位、他の年代においても変わらぬ人気を維持している。また、投手と打者の二刀流選手として注目されている「大谷翔平」が7位に上昇。その他野球関連では、「長嶋茂雄」が5位、「王貞治」が9位にランクインしている。
- ・フィギュアスケートでは、現役続行の意思を明らかにした「浅田真央」が3位に、ソチオリンピック金メダルの「羽生結弦」が昨年に引き続き4位と人気を維持している。
- ・サッカーでは、なでしこジャパンの「澤穂希」が6位、男子では「本田圭佑」が8位にランクインしている。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

▼最も好きなスポーツ選手（上位10位）

		今回(2015年) (n=911)		2014年 (n=883)		2013年 (n=866)		2012年 (n=879)		2011年 (n=899)	
1位	錦織圭	テニス	168人 18.4%	⑨	1.9%	⑨	1.8%	—	—%	—	—%
2位	イチロー	野球	117人 12.8%	②	15.1%	①	21.5%	①	19.6%	①	19.5%
3位	浅田真央	フィギュアスケート	70人 7.7%	①	15.7%	③	5.7%	⑦	2.7%	⑥	2.9%
4位	羽生結弦	フィギュアスケート	38人 4.2%	④	4.3%	—	—%	—	—%	—	—%
5位	長嶋茂雄	野球	35人 3.8%	⑥	3.7%	④	4.5%	⑧	2.4%	⑤	3.2%
6位	澤穂希	サッカー	31人 3.4%	—	—%	⑬	1.0%	⑥	3.4%	⑩	1.6%
7位	大谷翔平	野球	24人 2.6%	⑳	0.8%	⑰	0.9%	—	—%	—	—%
8位	本田圭佑	サッカー	19人 2.1%	⑤	4.0%	②	5.8%	⑬	1.1%	⑭	1.1%
9位	王貞治	野球	18人 2.0%	⑫	1.6%	⑧	2.3%	⑧	2.4%	⑦	2.4%
10位	松山英樹	ゴルフ	17人 1.9%	⑮	1.1%	—	—%	—	—%	—	—%

(注) —は上位21位以下、○数字は順位。

▼男女別順位（上位10位）

		男性(n=449)		女性(n=462)	
1位	イチロー	83人 18.5%	錦織圭	120人 26.0%	
2位	錦織圭	48人 10.7%	浅田真央	67人 14.5%	
3位	長嶋茂雄	25人 5.6%	イチロー	34人 7.4%	
4位	大谷翔平	16人 3.6%	羽生結弦	34人 7.4%	
5位	王貞治	13人 2.9%	澤穂希	23人 5.0%	
6位	本田圭佑	12人 2.7%	長嶋茂雄	10人 2.2%	
7位	松井秀喜	11人 2.4%	大谷翔平	8人 1.7%	
8位	松山英樹	10人 2.2%	本田圭佑	7人 1.5%	
〃	三浦知良	10人 2.2%	松山英樹	7人 1.5%	
10位	澤穂希	8人 1.8%	王貞治	5人 1.1%	
			香川真司	5人 1.1%	

▼年代別順位（上位3位）

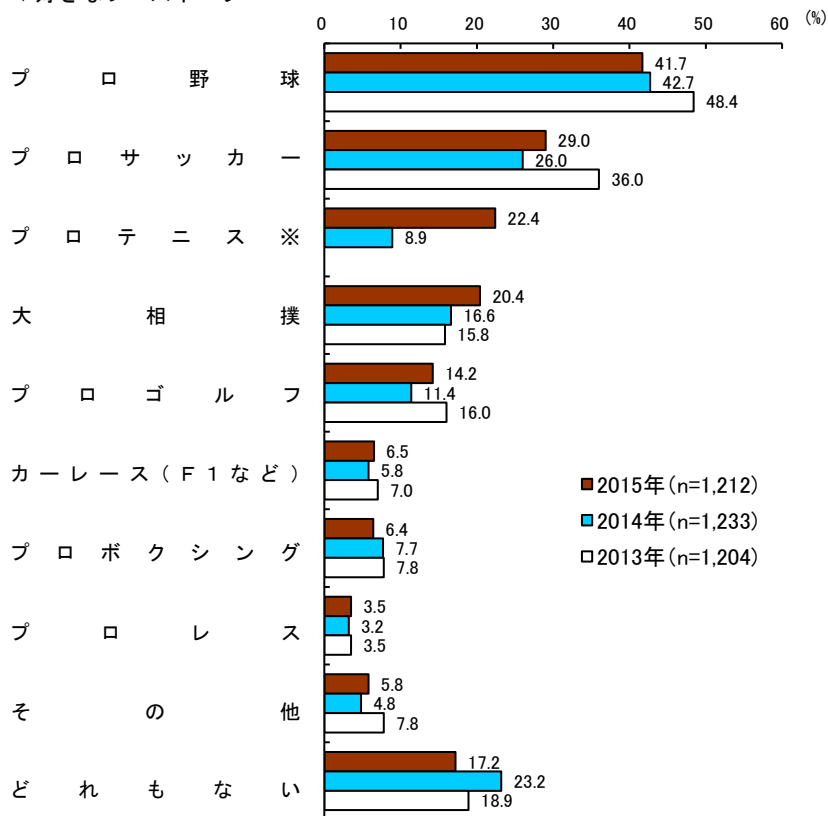
		20代(n=115)		50代(n=145)	
1位	イチロー	16人 13.9%	錦織圭	30人 20.7%	
2位	錦織圭	13人 11.3%	イチロー	24人 16.6%	
3位	本田圭佑	8人 7.0%	浅田真央	13人 9.0%	
		30代(n=132)		60代(n=161)	
1位	錦織圭	25人 18.9%	錦織圭	31人 19.3%	
2位	イチロー	17人 12.9%	イチロー	17人 10.6%	
3位	浅田真央	10人 7.6%	浅田真央	13人 8.1%	
		40代(n=165)		70歳以上(n=193)	
1位	錦織圭	40人 24.2%	錦織圭	29人 15.0%	
2位	イチロー	28人 17.0%	長嶋茂雄	18人 9.3%	
3位	浅田真央	12人 7.3%	浅田真央	15人 7.8%	
〃			イチロー	15人 7.8%	

2. 好きなプロスポーツ

- ・「プロ野球」が19年連続1位となったが、人気は下降傾向。
- ・「プロサッカー」は5年連続2位となり、前回に比べ3ポイント上がり3割近くに。
- ・2014年から調査対象とした「プロテニス」は、昨年より大幅に上昇する結果となった。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ロ) プロサッカー、(エ) プロゴルフ、(オ) プロテニス、(カ) プロレス、(キ) プロボクシング、(ク) カーレース（F1など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）

▼好きなプロスポーツ



※プロテニスは2014年から調査対象

3. 好きな現役力士

- ・横綱「白鵬」が、8年連続で力士ナンバー1。
- ・「遠藤」が昨年から引き続き2位となり、堅調な人気を維持している。
- ・大関「稀勢の里」が3位に上昇。横綱「日馬富士」が僅かにポイントを下げ4位に後退している。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

▼好きな現役力士(上位10位)

今年(2015年) (n=1,212)	2014年 (n=1,233)	2013年 (n=1,204)	2012年 (n=1,272)	2011年 (n=1,269)	2010年 (n=1,315)
1位 白鵬 27.8%	① 33.1%	① 32.6%	① 32.7%	① 34.1%	① 31.2%
2位 遠藤 16.3%	② 22.3%	—	—	—	—
3位 稀勢の里 10.6%	④ 8.7%	② 15.0%	② 12.6%	⑤ 3.9%	⑧ 4.0%
4位 日馬富士 7.5%	③ 9.1%	③ 7.9%	⑦ 3.6%	⑦ 2.1%	⑥ 5.6%
5位 照ノ富士 7.3%	—	—	—	—	—
6位 逸ノ城 6.2%	—	—	—	—	—
7位 豪栄道 5.1%	⑥ 3.6%	⑥ 2.4%	⑬ 0.9%	⑧ 1.5%	⑨ 2.3%
8位 琴奨菊 4.1%	⑦ 3.5%	⑤ 4.8%	③ 8.6%	⑩ 1.4%	⑮ 0.7%
9位 安美錦 2.9%	—	⑧ 1.2%	⑩ 2.0%	⑫ 0.8%	⑩ 1.4%
10位 鶴竜 2.6%	⑤ 6.7%	⑪ 1.0%	⑧ 2.8%	⑮ 0.3%	⑮ 0.7%
1人も浮かばない 49.9%	49.5%	55.0%	52.3%	52.6%	44.3%

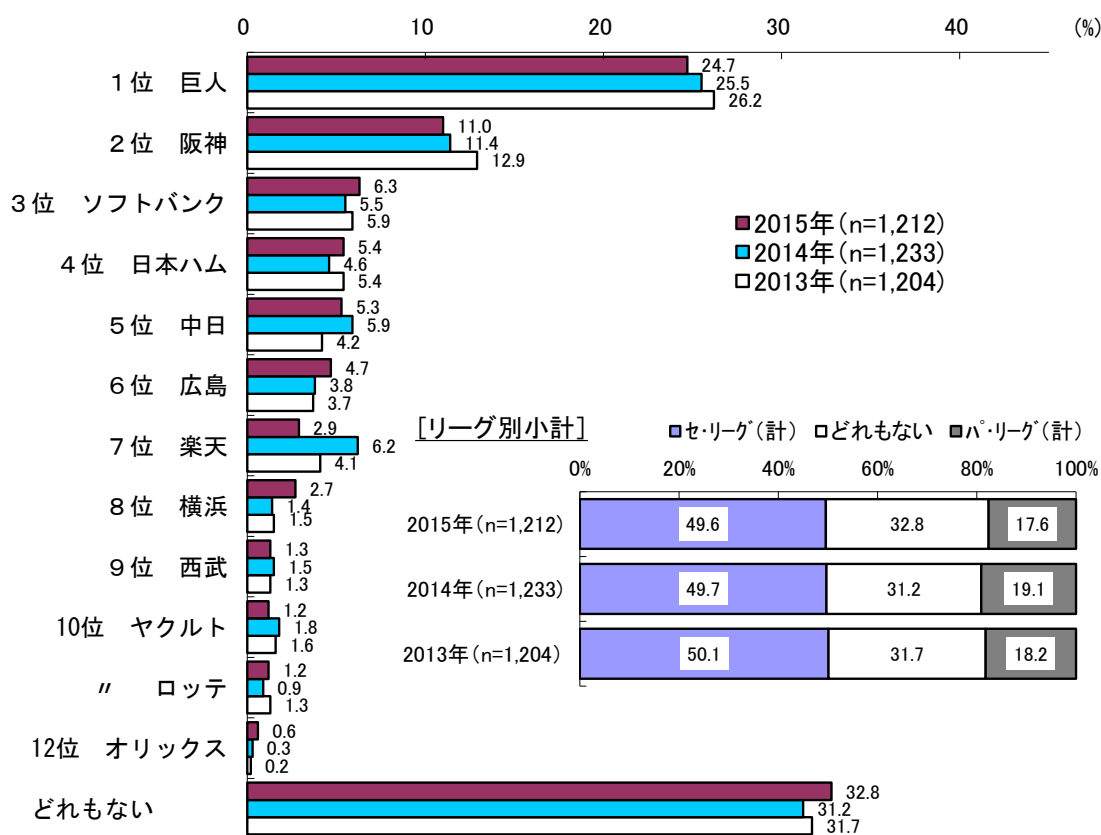
(注) —は16位以下、○数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・1993年の調査開始以来1位「巨人」、2位「阪神」は不動。成績は今季も上位を維持しているが人気は減少傾向となっている。
- ・パ・リーグは昨年日本一であり、工藤新監督の「ソフトバンク」が3位に、「日本ハム」が4位にそれぞれ上昇し、「楽天」が昨年の3位から7位に後退している。
- ・地区別にみると“北海道”の「日本ハム」、「東海」の「中日」、「近畿・阪神」の「阪神」、「中国」の「広島」、「九州」の「ソフトバンク」といったチームが、地元において1位になっており、地域とのつながりが反映されている。
- ・リーグごとの人気については、セ・リーグが半数程度と昨年から大きな変動はない。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」(自由回答)

▼一番好きなプロ野球チーム



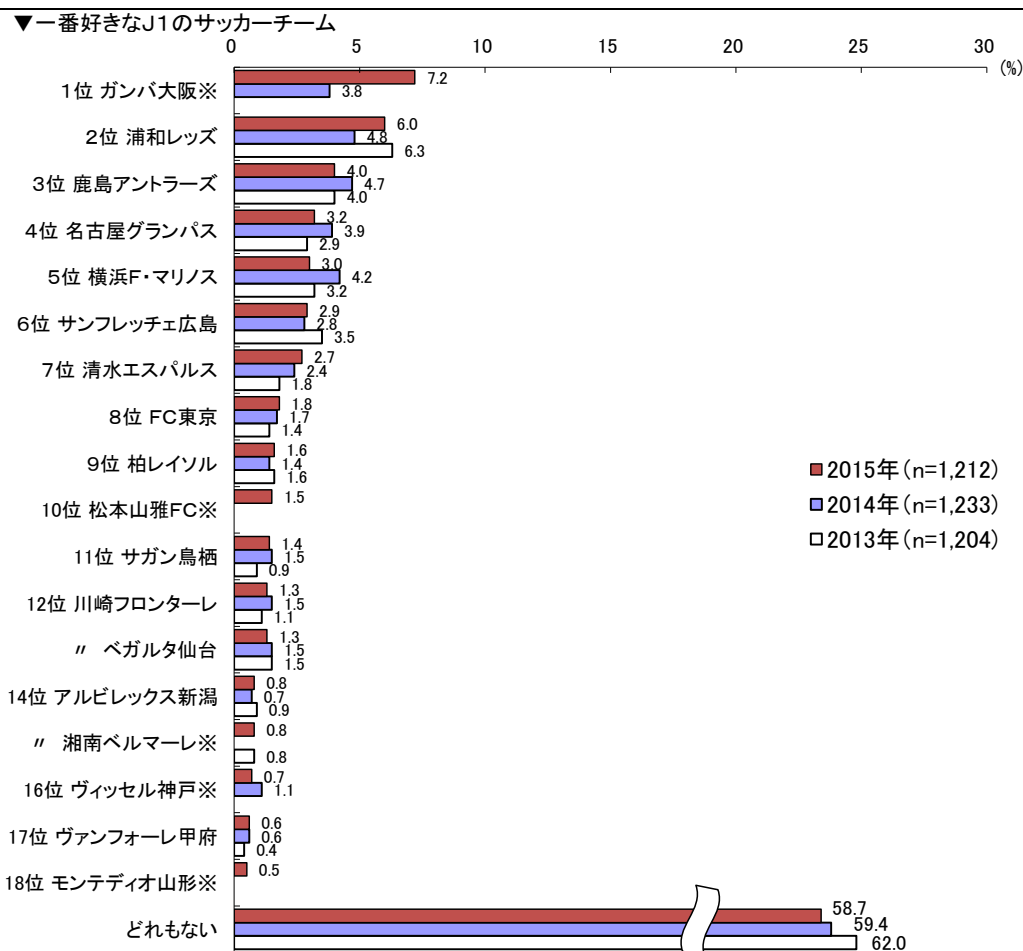
▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道	●東北	●関東・京浜	●北陸・甲信越
1位 日本ハム 68.3%	1位 巨人 26.0%	1位 巨人 36.8%	1位 巨人 39.6%
2位 巨人 11.1%	2位 楽天 22.9%	2位 横浜 5.9%	2位 阪神 5.5%
3位 ヤクルト 1.6%	3位 阪神 5.2%	3位 阪神 3.2%	3位 中日 3.3%
			〃 広島 3.3%
			〃 日本ハム 3.3%
●東海	●近畿・阪神	●中国	●四国
1位 中日 31.1%	1位 阪神 45.3%	1位 広島 38.0%	1位 阪神 13.0%
2位 巨人 15.2%	2位 巨人 15.6%	2位 巨人 15.5%	〃 広島 13.0%
3位 阪神 7.9%	3位 ソフトバンク 2.8%	3位 阪神 8.5%	3位 巨人 10.9%
●九州			
1位 ソフトバンク 39.3%			
2位 巨人 18.6%			
3位 阪神 4.3%			

5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・2014年に国内タイトル三冠を達成した「ガンバ大阪」が1位となっている。
- ・「浦和レッズ」が2位、「鹿島アントラーズ」が3位と、昨年と比べ1つずつ順位が後退する結果となったが、以前と変わらぬ人気を維持している。
- ・他に上位にあげられた、4位「名古屋グランパス」、5位「横浜F・マリノス」、6位「サンフレッチェ広島」、7位「清水エスパルス」は僅差で、わずか0.5ポイントの中に収まっている。
- ・地区別に好きなチームをみると、それぞれの地区でホームタウンとするチームがいずれも1位となっている。

質問：（回答票）「日本のサッカー、Jリーグ、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」



※：J2リーグに所属

ガンバ大阪(2013年)、松本山雅FC(2013・2014年)、湘南ベルマーレ(2014年)
ヴィッセル神戸(2013年)、モンテディオ山形(2013・2014年)

▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道・東北

- 1位 ベガルタ仙台 8.2%
- 2位 浦和レッズ 6.3%
- 3位 鹿島アントラーズ 5.7%

●近畿・阪神

- 1位 ガンバ大阪 24.6%
- 2位 ヴィッセル神戸 3.9%
- 3位 浦和レッズ 1.1%
- 〃 鹿島アントラーズ 1.1%

●関東・京浜

- 1位 浦和レッズ 10.7%
- 2位 鹿島アントラーズ 7.2%
- 3位 横浜F・マリノス 6.4%

●中国・四国

- 1位 サンフレッチェ広島 21.4%
- 2位 ガンバ大阪 6.0%
- 3位 鹿島アントラーズ 2.6%

●北陸・甲信越

- 1位 松本山雅FC 17.6%
- 2位 アルビレックス新潟 9.9%
- 3位 ヴァンフォーレ甲府 6.6%

●九州

- 1位 サガン鳥栖 12.1%
- 2位 ガンバ大阪 7.9%
- 3位 浦和レッズ 6.4%

●東海

- 1位 名古屋グランパス 23.8%
- 2位 清水エスパルス 13.9%
- 3位 浦和レッズ 4.0%

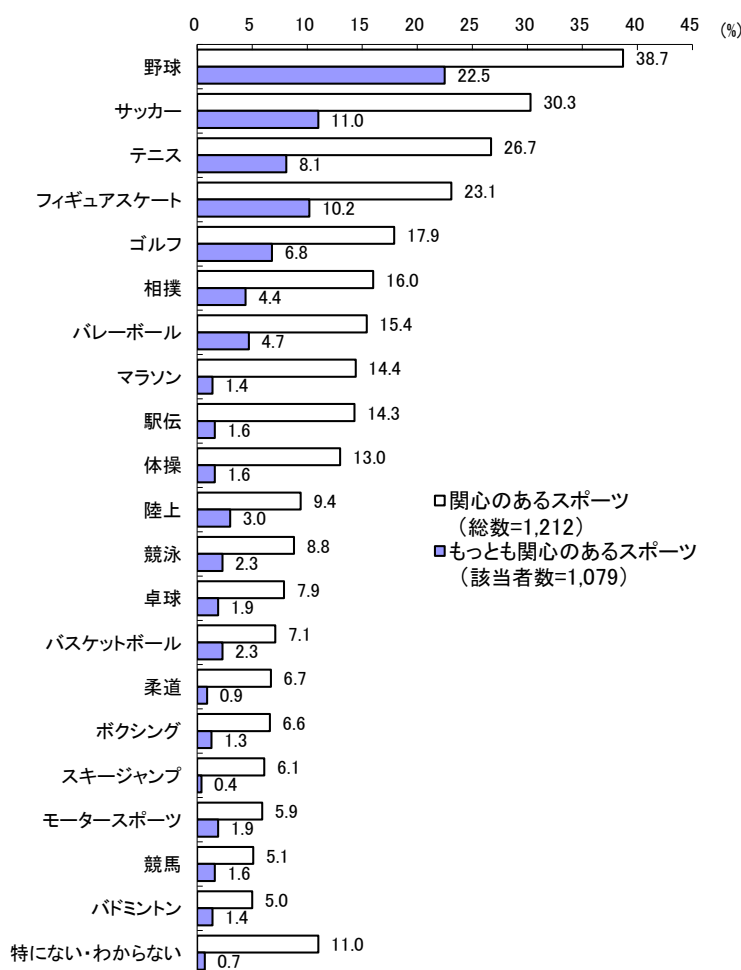
6. 関心のあるスポーツ

- ・「野球」が38.7%と最も高く、「サッカー」が30.3%、「テニス」が26.7%、「フィギュアスケート」が23.1%と続いている。
- ・男女別でみると、男性では「野球(50.8%)」「サッカー(36.9%)」の関心度が高く、女性は「フィギュアスケート(35.1%)」「テニス(29.6%)」の関心度が高い。

質問：(回答票)「観戦や自分自身が行うことも含め、関心のあるスポーツはなんですか。」(複数回答)

質問：(回答票)「それでは、最も関心のあるスポーツはなんですか。」(回答は1つ)

▼関心のあるスポーツ



▼男女別順位(上位10項目)

男性(n=583)				女性(n=629)			
1位	野球	296人	50.8%	1位	フィギュアスケート	221人	35.1%
2位	サッカー	215人	36.9%	2位	テニス	186人	29.6%
3位	ゴルフ	141人	24.2%	3位	野球	173人	27.5%
4位	テニス	137人	23.5%	4位	サッカー	152人	24.2%
5位	相撲	111人	19.0%	5位	バレーボール	134人	21.3%
6位	マラソン	90人	15.4%	6位	体操	108人	17.2%
7位	駅伝	87人	14.9%	7位	駅伝	86人	13.7%
8位	ボクシング	68人	11.7%	8位	マラソン	84人	13.4%
9位	モータースポーツ	66人	11.3%	9位	相撲	83人	13.2%
10位	柔道	60人	10.3%	10位	ゴルフ	76人	12.1%
	どれもない・わからない	49人	8.4%		どれもない・わからない	84人	13.4%

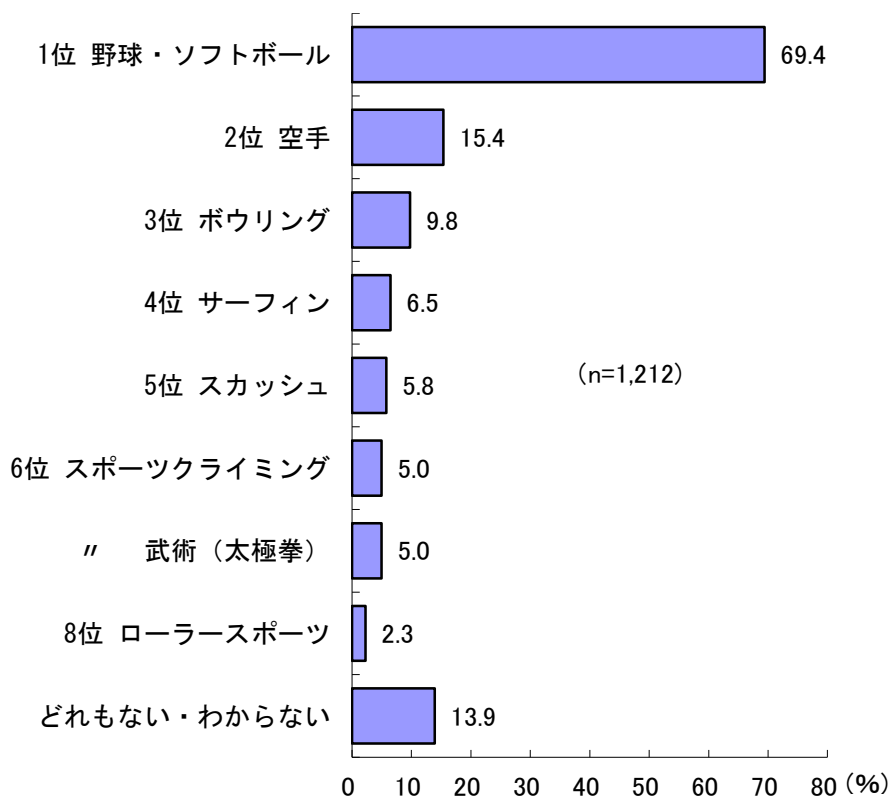
※複数回答

7. 2020年東京オリンピックで期待する追加種目

- ・かつてのオリンピック種目であった「野球・ソフトボール」が69.4%で最も高く、2位以下を大きく引き離している。次いで「空手」(15.4%)、「ボウリング」(9.8%)、「サーフィン」(6.5%)の順であげられている。
- ・男女別で見ると、大きな差はみられない。

質問：(回答票)「2020年東京オリンピックで追加して欲しい競技はどれですか。」(複数回答)

▼2020年東京オリンピックで期待する追加種目



▼男女別順位

男性(n=583)				女性(n=629)			
1位	野球・ソフトボール	433人	74.3%	1位	野球・ソフトボール	408人	64.9%
2位	空手	104人	17.8%	2位	空手	83人	13.2%
3位	ボウリング	55人	9.4%	3位	ボウリング	64人	10.2%
4位	サーフィン	38人	6.5%	"	サーフィン	41人	6.5%
5位	スカッシュ	36人	6.2%	5位	スカッシュ	34人	5.4%
6位	スポーツクライミング	30人	5.1%	6位	武術(太極拳)	31人	4.9%
"	武術(太極拳)	30人	5.1%	7位	スポーツクライミング	30人	4.8%
8位	ローラースポーツ	17人	2.9%	8位	ローラースポーツ	11人	1.7%
	どれもない・わからない	61人	10.5%		どれもない・わからない	108人	17.2%

※複数回答

(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標本数 4,000
- 抽出方法 層化三段無作為抽出法(住宅地図)
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2015年7月10日(金)～20日(月)
- 有効回収数 1,212

問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目16-12
一般社団法人 中央調査社(会長 西澤 豊)
TEL 03-3549-3121
FAX 03-3549-3126
ホームページアドレス <http://www.crs.or.jp>

担当 調査部 野元 賢士

※報告書及び詳細なクロス集計表を有料(15,000円(税別))にて頒布しています。